

**ノバレッド社 安定性の極めて高い有機 EL を紹介
- ファインテック・ジャパンおよび次世代照明技術展に出展 -**

次世代の照明およびディスプレイ製品についての優れた技術と材料を提供する世界的リーダー企業であるノバレッド社は、2009年4月15～17日に東京ビッグサイトで開催されるファインテック・ジャパンで欠陥耐性をもつ新規有機 EL 構造を紹介いたします。

ノバレッド社の欠陥耐性をもつ有機発光ダイオード(有機 EL)は、独自の電極設計を使用しているため、電氣的短絡の場合でも照射面に均一に光を当てることが可能です。有機 EL 素子は、発光の均一性に優れている、連結した 2 つの楕形電極で構成されています。一方のストライプ電極に短絡が生じると、ストライプの抵抗が電流フローを制限し、有機 EL の破壊を回避するために、電流と温度の上昇を阻止します。

ノバレッド社マーケティング・セールス部門統括本部長(VP)ゲルト・ギュンター(Gerd Guenther)は、「ノバレッド社の新構造に基づく有機 EL デバイスは、広範囲の照射、あるいは長寿命を必要とする照明用途に非常に適しています。」と述べています。「ノバレッド社ブースにおいて、ノバレッド社の欠陥耐性構造を説明しながら、有機 EL 壁面デモ製品をお見せいたします。また、同時開催の第1回次世代照明技術展において、弊社のフィリップ・ヴェルマン(Philipp Wellmann)がこの新技術についてのセミナーを行います。」とコメントしています。このほか、PIN OLED[®] 技術を用いたビクトリーの有機 EL ランプなども展示し、照明用途の今後の可能性について紹介します。

なお、次世代照明技術展およびファインテック・ジャパンの開催に先がけ、ノバレッド社は、アジア市場の重要性を鑑み、日本語(www.novaled.com/jp)と韓国語でのウェブサイトを立ち上げました。

有機 EL(OLED)について

有機 EL(有機発光ダイオード)は、わずか数ナノメートルの厚さの有機金属薄膜から成る半導体で、拡散発光により画面の発光源となります。急速に成長するディスプレイ市場において有機 EL は技術革新の中心的な位置を占めています。たとえば紙のように薄く、デザイン性の高い、鮮明な色彩の夢の高性能ディスプレイも現実のものとなりつつあります。有機 EL は、あらゆる分野の全く新しい照明用途の将来を担います。色と形状の組み合わせによって、有機 EL は、光で人々の取り巻く環境を装飾し、カスタマイズ化する新しい路を切り開くものであると同時に、省電力電球よりもさらに高い効率性を提供する可能性を秘めています。

ノバレッド(Novaled)社について

ノバレッド社は、合成化学および分析化学を専門とした、高効率で長寿命の有機 EL 構造を得意とする有機 EL (OLED=有機発光ダイオード)技術の世界的リーダー企業です。有機エレクトロニクス市場に独自開発の有機 EL 材料と Novaled PIN OLED[®] と呼ばれる製造技術を提供し、完全なソリューションを提供しています。ノバレッド社は世界の主要な有機 EL 企業と長期的な協力関係を築いてきました。取得済み、あるいは審査中の特許は 440 を越し、これらを基盤とした強固な知的所有権を保持しています。ドイツ新聞紙「ハンデルスブラッド」紙と経済誌「ヴィルトツァフツヴォッヘ」誌により来る世界市場のリーダー候補ナンバー1にあげられています。主要株主は eCAPITAL、Crédit Agricole Private Equity、TechnoStart、TechFund および CDC Innovation です。詳細はwww.novaled.comをご覧ください。

<詳細に関するお問い合わせ先>

ノバレッド Novaled:

Anke Lemke, Tel. +49 351 796 5819

Email: anke.lemke@novaled.com

旭エージェンシー 担当: 田代愛里

Tel:03-5766-2753 Fax: 03-5766-2738

E-mail: tashiro@asahi-ag.co.jp